



中部国際空港周辺からイノベーションを創出

実証実験のフィールドマッチングを支援

幅広く相談を受け付ける窓口開設

About

愛知県は、中部国際空港島や周辺地域エリアを、「革新的事業・サービスのオープンイノベーションフィールド」と位置づけています。

「解決したい課題をお持ちの**エリア内企業等**の方」や「実証フィールドを探している**全国のテック企業、スタートアップ**の方」から、オープンイノベーションに向けたご相談を広く受け付ける窓口を開設し、情報提供や実証実験フィールドのマッチング等を支援します。



裏面に記載のワンストップ窓口まで、お気軽にご連絡ください！

エリア内企業等の方

自社の課題解決と一緒に取組んでくれるパートナー(テック、スタートアップ)企業を探したい方

テック企業、スタートアップの方 (全国どこでも)

自社の技術を用いた実証実験やソリューション開発のためのフィールドを探している方

パターン① まずは相談から始めたい方



当社のリアルタイム翻訳技術へのニーズはありそうでしょうか？
海外からのお客様へのサービス品質向上に向け、良い解決策をもつ企業はないでしょうか？

受付期間：通年で受付

- ・ 実証アイデアの具体化のお手伝いをします！
- ・ エリア内の事業者についての情報や、活用可能な補助金等の情報をご提供します！

パターン② 実証の明確なイメージをお持ちの方



訪日観光客向けにVRデモ会をしてみたくて、このような企画を考えているのですがフィールドがまだ……

1次受付：2024年 9月末まで
2次受付：2024年12月末まで

- ・ 事務局がエリア内の事業者や自治体との間に入り、フィールド探しや事業者との調整をバックアップします！

※ パターン②は、支援可能件数に限りがあるため、多数の場合は選定を行います。また、2次受付を実施しない可能性がございます。2次受付の状況についてご確認される場合はワンストップ窓口までお問い合わせください。

Feature

中部国際空港周辺エリアは、実証実験等の実施に適した特性を備えています。
エリア内外の企業等の共創により、新たな技術やアイデアの早期実用化が実現しやすい環境です。

優れた技術・アイデア × 地域特性によるイノベーション創出

📍 実験に適した地理・環境条件

- 空路に加え、陸路でも優れたアクセス
※ 名古屋駅から中部国際空港まで、**最速28分**
- 道幅、歩道幅が広く、起伏が少ないため、屋内だけでなく大規模な屋外実証も可能
- 5G通信環境等の先進的な実験に適した環境も整備

👤 多様な人が集まる場

- エリア内の居住人口は比較的少数で、実証スペースを確保しやすい
- 国内外から多様な属性を持った観光客・ビジネスパーソンが来訪
※ 中部国際空港の年間旅客数(2023年度)
国際線:約322万名 国内線:約596万名

💡 革新的な技術・アイデア

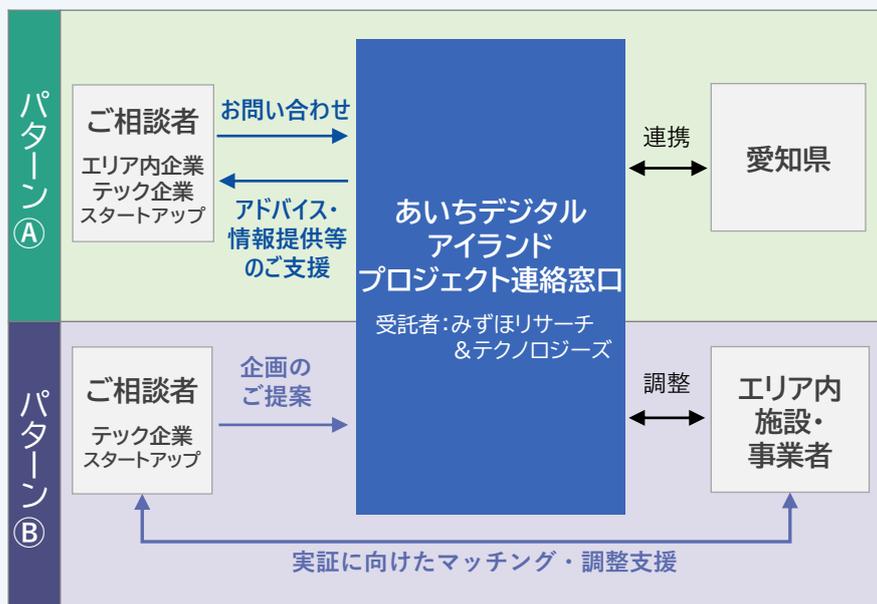
🏢 産業の集積地としての愛知

- 中部国際空港を中心に、国際展示場や商業・観光施設が多く存在
※ 常滑市の年間観光入込客数(2023年) 約395万人
- 製造業等の産業の集積地であり、マッチングを通じて産業DXサービス・技術の実証も可能

🏆 将来に向けたポテンシャル

- 2026年にアジア競技大会が予定され、海外からの来訪者の増加が期待
- 中部国際空港では、第二滑走路整備に向けた取組が進んでおり、発着便数の増加や利用者増大が期待

Scheme



Event

あいちデジタルアイランドを盛り上げるためのイベントを企画・開催しています。
是非奮ってご参加ください！

～本年度のイベント開催概要～

イベント名	開催時期(予定)
あいちTake off フォーラム	2024年9月6日【終了】
あいちFlying フォーラム(仮)	2024年12月頃
あいちTurning フォーラム(仮)	2025年3月頃

最新の情報はワンストップ窓口
(以下2次元コード)よりご確認ください。

ご相談・お問合せ先【ワンストップ窓口】



https://www.mizuho-rt.co.jp/topics/2024/aichi_digitalisland/index.html

電話・メールでのお問合せはこちらから

あいちデジタルアイランドプロジェクト【ワンストップ窓口】

電話：03-5281-5492

メール：aichi-di-matching@mizuho-rt.co.jp

みずほサーチ&テクノロジーズ(株)
デジタルコンサルティング部 木村、新田、西脇